

平成16年2月期第3四半期業績の概況(個別)

平成15年12月29日

上場会社名 株式会社ダイセキ
(URL <http://www.daiseki.co.jp/>)

(コード番号9793 東証・名証第1部)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 伊藤 博之
責任者役職・氏名 代表取締役副社長 柱 秀貴

(TEL: (052) 611 - 6322)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

第3四半期の業績に関しましては、監査法人による監査を受けておりません。

なお、第3四半期業績につきましては、今回が初めての算出・公表となるため前年同期との業績比較はしておりません。また、連結業績につきましては、今回は算出しておりません。

2. 平成16年2月期第3四半期業績の概況(平成15年3月1日～平成15年11月30日)

(1) 経営成績

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成16年2月期第3四半期	11,402	(-)	1,903	(-)	1,904	(-)	1,010	(-)
平成15年2月期第3四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考)平成15年2月期	14,430		2,460		2,471		1,337	

(注) 四半期業績の開示は、当期より実施しておりますので、前年同四半期の実績の記載並びに比較は行っておりません。

(2) 業績の概況

当第3四半期におけるわが国経済は、特に製造業を中心とした企業収益が回復基調にあり、設備投資も明るさが見えはじめ、全体的には堅調に推移してまいりました。

当社においては、稼働が遅れていた関西事業所もようやく安定的な稼働状況となり、利益の出る体質となつてまいりました。また、来年8月完成を目指し九州事業所汚泥改良サイクルセンター内に新しい水処理工場を着工するなど、来期以降に向けての能力拡大のための設備にも着手いたしました。

当第3四半期における当社業績は、売上高、経常利益、営業利益、当期純利益それぞれ、ほぼ計画水準で推移しております。

3. 平成16年2月期の業績予想(平成15年3月1日～平成16年2月29日)

第4四半期の業績予想に関しましては、特に大きく業績予想と乖離する状況にはなく、ほぼ計画線上で推移するものと思われます。したがって、通期の予想(個別)は、下記のとおり(平成15年10月22日発表のとおり)予定しております。

平成16年2月期の業績予想(個別)(平成15年3月1日～平成16年2月29日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	15,000	2,526	1,346

(参考)1株当り予想当期純利益(通期) 58円59銭

(ご参考)平成16年2月期の業績予想(連結)(平成15年3月1日～平成16年2月29日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	16,500	2,654	1,417

(参考)1株当り予想当期純利益(通期) 61円72銭

以 上